


高速通信モジュール試作装置(国補)

メーカー名	オークマ(株)		
型式	LB2000EX II (主要装置)		
機能(用途)	<p>本装置は、次世代通信に用いられる部品の試作や新素材、難加工材等の切削特性を評価する装置です。Y軸とミーリング主軸を備えた旋盤と切削動力計、機内カメラ、データを統合するソフトウェアで構成されています。</p> <p>最大5kNまで測定可能な動力計は、切削工具の切れ味や材料の被削性等が評価できます。また、機内カメラで切削部を撮影することで、切りくずの生成状況を観察し、切削状態の把握が可能です。さらに、動力計や外部センサの信号と加工の映像を統合化することで、複雑な加工現象を解析することができます。これにより切削条件の最適化や切削工具の長寿命化など、高精度切削加工技術の高度化を支援します。</p>		
仕様	<p>[装置本体部] 最大加工サイズ：φ360 mm, 長さ 450 mm 主軸回転数：毎分 50~6,000 回転 主軸電動機：15/11 kW(15分/連続) 切削液：高圧クーラント(7 MPa)、ミストクーラント</p> <p>[切削動力計] 検出機構：水晶式圧電型 計測範囲：±5 kN 固有振動数：1 kHz 以上 (X, Y, Z 軸)</p>		
外観			
利用形態	依頼試験・設備利用		共同・受託研究
担当部門等	精密・電子・航空技術部門	加工部	TEL 0266-23-4052

この装置は、令和2年度第3次補正予算 地方創生拠点整備交付金(内閣府)によって設置しました。